

地域活性化モデルケース提案書の提出方法の一部変更について

- ・募集要領の「V 募集期間・応募書類の提出方法」より抜粋
- ・「超高齢化・人口減少社会における持続可能な都市・地域の形成」、「地域産業の成長・雇用の維持創出」の両方に共通

V 募集期間・応募書類の提出方法

(1及び2略)

3. 提出方法

応募書類については、下記まで電子メール、もしくは「一斉調査システム」にて、提案書様式1、2、3及び参考資料を送付すること。参考資料については一覧を作成するとともに、連番を付し、提案様式のどの記述に対応するものであるか明らかになるようにすること。

なお、提案書様式については、地域活性化統合本部会合のホームページ (<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/platform/140325.html>)にあるファイルをダウンロードして使用すること。

① 電子メールの場合

提案書様式1、2、3及び参考資料を「【モデルケースの種類】提案者名(例：●●県●●市(又は区・町・村)、●●株式会社等).pdf」の名称の1つのPDFファイルに統合した上で下記のアドレス宛に送付すること。

【モデルケースの種類】

○都市・地域

- ・「地方都市型」、「農山漁村・過疎地域型」のいずれかを表記

○地域産業

- ・「地元地域資源活用型」、「広域地域資源活用型」、「産業集積活用型」のいずれかを表記

② 一斉調査システムの場合

一斉調査システムにログインして、調査・照会案件一覧から「地域活性化モデルケースの募集」を選択し、回答様式に必要事項を記入の上、提出すること(地方公共団体、民間団体共通)。

【一斉調査システムのURL】

https://www.gservice.cloud.jp.net/caois/eAccess/FD_Ninsho/common/login.jsp

※ログインの際にはパスワードとIDの設定が必要となります。

なお、①及び②の場合でも、参考資料のうちパンフレットや冊子等、既存の資料を提出する場合は、下記まで20部郵送すること。

(以下略)